

# Andiamo, amici!

アンディアーモ、アミーチ！（行こうよ、仲間たち！）

2023年2月に上演されたhitaruオペラプロジェクト第1回公演「フィガロの結婚」で出会った仲間たちを中心に、この度オペラ「秘密の結婚」を上演する運びとなりました。

「フィガロの結婚」の中に『Andate, amici! (下がりたまえ、みなのもの)』という伯爵のセリフがあります。このセリフを逆手にとり名付けた「Andiamo, amici!」には、あらゆる垣根や困難を乗り越え、音楽と真摯に向き合う者たちが仲間となり、素晴らしいオペラと音楽の世界をたくさんの人たちに広め分かち合う活動をするのだ！という想いが込められています。

札幌での第1回公演に選んだのは、チマローザ作曲「秘密の結婚」、モーツァルトとほぼ同時代のオペラ・ブッフア（喜劇）です。「秘密ってなんだ？道外れた恋なのか?!」。ある意味そうなのかも知れません。時代や文化によって結婚の概念も異なります。けれども根底にあるのは、愛。理解し、許し、それをもって愛。そうして平和な日常を紡いでいきましょう！

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

Andiamo, amici! 代表 佐藤 希

## 【出演】

**大野 浩司 おおの こうじ**  
(ジェローニモ役・監修・指導)  
北海道教育大学岩見沢校卒業。新国立劇場オペラ研修所第17期生修了。2012年PMFヴォーカルアカデミー修了、芸術監督F.ルイーダ氏及びPMFオーケストラと共演。15年ミラノ・スカラ座アカデミーにて研鑽、17年ANAスカラシップでミュンヘンにて二週間海外研修を積む。小澤征爾音楽塾には、18年「ジャンニ・スキッキ」マルコ、19年「カルメン」モラレスの各カヴァーとして参加。藤原歌劇団には、19年「ランスへの旅」ドン・アルヴァーロのアンダースタディーを経て、20年「リゴレット」のマルッコ。「カルメン」のモラレス役で出演。藤原歌劇団員。

**古城 一樹 ふるき かずき**  
(パオリーノ役)  
北海道教育大学岩見沢校芸術課程音楽コースを卒業。同大学大学院修士課程修了。声楽を安藤政子、野田廣志の両氏に師事。第59回瀧廉太郎記念音楽祭全日本高等学校声楽コンクール北海道代表。池田高等学校教諭。夕張混声合唱団リデンデール、男声合唱団ブリーモ、各団員。札幌音楽家協議会、室蘭演奏家協議会、各会員。

**栗野 伶惟 あわの れい**  
(ロビンソン伯爵役)  
北海道教育大学大学院修了。第1回hitaruオペラプロジェクト「フィガロの結婚」フィガロ、バルトロ役のカヴァーを務める。その他、「トスカ」、「ドン・パスクワーレ」、「アンドレア・シェニエ」など、道内のオペラ公演に出演。来年3月、第2回hitaruオペラプロジェクト「ドン・ジョヴァンニ」にてマゼット役で出演予定。

**山田 結花 やまだ ゆうか**  
(ピアノ)  
札幌大谷大学芸術学部音楽学科ピアノコース卒業。在学中より室内楽や伴奏に精力的に取り組み、学内外の数々な演奏会に出演。コレペティトゥアとしてKyobunオペラ「ノンノ」、アシスタントピアニストとして第1回hitaruオペラプロジェクト「フィガロの結婚」に参加。ピアノを田淵祐子、遠藤麻子、菊地志野、浅井智子の各氏に師事。室内楽を阿部佳子、谷本聡子、グレイブ・ニキティンの各氏に師事。札幌大蔵学園音楽指導員。



**杉浦 直子 すぎうら なおこ**  
(カロリーナ役)  
北海道教育大学札幌校芸術文化課程音楽コース声楽専攻卒業。札幌市市民芸術祭新人音楽会に出演、奨励賞受賞。数々の演奏会に出演の他、自主企画の演奏会を開催するなど精力的に演奏活動を行う。令和6年5月には台湾での演奏会に出演。これまでに声楽を平野則子、野田廣志、萩原のり子、針生美智子の各氏に師事。北海道二期会正会員。

**佐藤 希 さとう のぞみ**  
(エリゼッタ役)  
北海学園大学卒業。在学中は小劇場系芝居に打ち込む。社会人となり「人生は一度きり」と声楽を始める。現在仙台在住。義姉とのユニット「MIA SORELLA」では仙台クラシックフェスティバル地下鉄駅コンサートに4回選出される。第1回黄金の国ジパング音楽コンクール一般部門第3位。田口興輔、ニコラ・ロッシ・ジョルダーノ各氏に師事。東京二期会イタリアオペラ研究会会友。

**森田 史子 もりた ふみこ**  
(フィダルマ役)  
東京声専音楽学校教員養成科卒業。サッポロライオン「ローレライ」、シャンソニエ「プチテアトル」、「アン」に出演。第10回アマチュアシャンソンコンクール全国大会にて奨励賞を受賞。結婚後約1年間イタリアにて研鑽を積む。幅広いジャンルを唄う。声楽を相川智子氏に師事。日本ヘルマンハーブ振興会認定インストラクター。

【本公演アドバイザー】  
舞台監督：山田 かおり やまだ かおり  
コレペティトゥア：松岡 亜弥子 まつおか あやこ